

令和7年度

大学院工学研究科
博士前期課程学生募集要項
(第1次募集・第2次募集)

一般入試
(学力検査方式)

社会人入試



豊橋技術科学大学

お知らせ

内容を変更する場合は、本学ウェブサイト〔入試案内>入試に関する情報>募集要項〕で公表しますので、こまめに最新の入試情報を確認してください。

等教育学历证书查询) <http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp> より、以下の書類を印刷し、あわせて提出してください。いずれも証明書の言語表記は英文版のものとし、提出時点で Web 認証の有効期限が1か月以上残っていることが必要です。

i) 中国の大学を卒業した者：學歷證書電子登録票（教育部学历证书电子注册备案表）

ii) 中国の大学に在学中の者：オンライン在籍認証レポート（教育部学籍在线验证报告）

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査、英語資格・検定試験のスコア、面接及び成績証明書等の総合判定により行います。

(1) 学力検査科目

基礎科目	機械工学専攻	数学（解析学，代数学）
	電気・電子情報工学専攻	数学（解析学，代数学）
	情報・知能工学専攻	数学（解析学，代数学，確率論）及び情報
	応用化学・生命工学専攻	基礎科目の筆記試験に代えて、当該科目内容について口述試験を行う。
	建築・都市システム学専攻	基礎科目の筆記試験に代えて、当該科目内容について口述試験を行う。
専門科目	機械工学専攻	既修得専門科目について口述試験及び面接
	電気・電子情報工学専攻	口述試験及び面接 (口述試験の参考資料とするため、受験者が(a)「電気・電子工学」，(b)「電子情報通信」，(c)「電気物性化学」の中から出願時に選択した1つの科目について、基礎学力に関する素養調査を行う。口述試験は、素養調査の結果に基づいて行う。)
	情報・知能工学専攻	既修得専門科目について口述試験及び面接
	応用化学・生命工学専攻	既修得専門科目について口述試験及び面接 口述試験に際し、資料（1. 卒業研究の内容をA4版1ページに，2. 博士前期課程での希望研究内容や抱負等をA4版1ページにそれぞれまとめる）を出願書類等と一緒に提出すること。資料1，2共にすべての用紙に氏名を記入すること。
	建築・都市システム学専攻	既修得専門科目について口述試験及び面接 口述試験に際し、資料（1. 卒業研究や卒業制作（あるいはその他の作品）をA4版5ページ以内に，2. 大学院での活動や抱負等をまとめたものをA4版1ページにそれぞれまとめて）を出願書類等と一緒に提出すること。ただし、卒業制作（あるいはその他の作品）の場合、作品の現物は提出しないこと。資料1，2共にすべての用紙に氏名を記入すること。なお、資料1の卒業研究や卒業制作については、構想をまとめたものでも可とする。

注) 「出願時に選択」としているものについては、出願時に選択した科目以外の科目で受験することはできないので注意してください。

(2) 面接 個人面接

4. 学力検査及び面接の日時・場所

(1) 学力検査科目

専攻	日時	第1次募集：令和6年8月22日(木) 第2次募集：令和7年1月31日(金)
機械工学専攻	10:30～12:00 (90分) 基礎科目	13:00～既修得専門科目について口述試験及び面接
電気・電子情報工学専攻		13:00～素養調査(40分)，口述試験及び面接
情報・知能工学専攻		13:00～既修得専門科目について口述試験及び面接
応用化学・生命工学専攻	10:30～基礎科目及び既修得専門科目について口述試験及び面接	
建築・都市システム学専攻	10:30～基礎科目及び既修得専門科目について口述試験及び面接	

受験にあたっては、「Ⅷ. 受験者心得」をよく読んでおいてください。

(2) 場所 豊橋技術科学大学

大学院工学研究科博士前期課程への 社会人学生のための教育方法の特例について

本学では、社会人入試を実施するとともに、社会人等を対象とした各種公開講座等を実施するなどリカレント教育やリスキリングの推進に力を注いでおり、入学後も社会人が学び易いように教育方法の特例措置を実施する体制を整えています。

1. 教育方法の特例による履修方法について

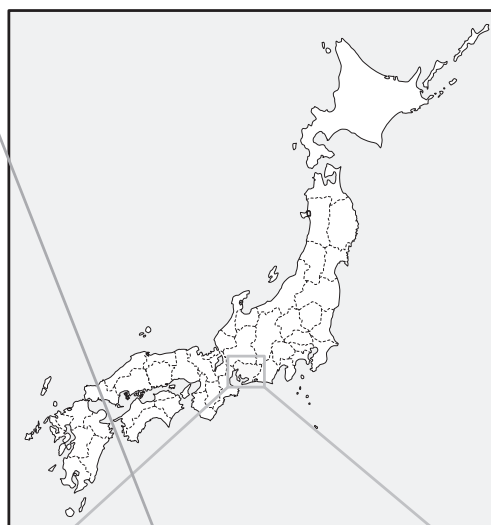
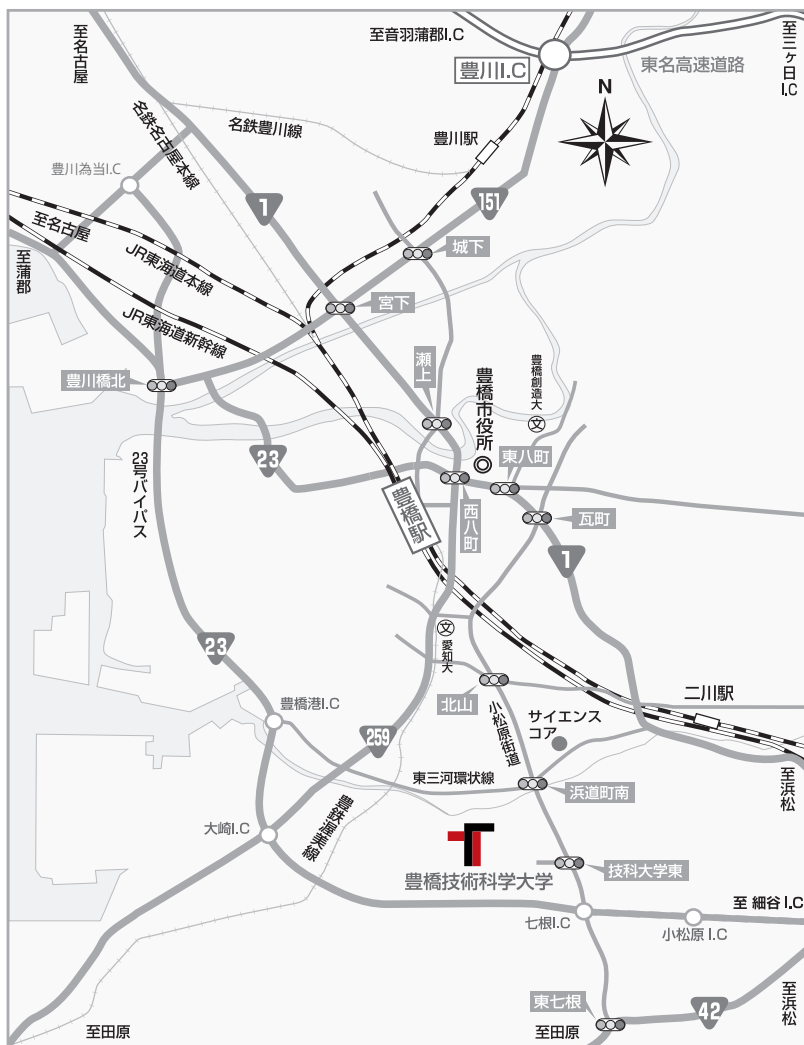
- (1) 指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を遠隔授業等により受講することができます。
- (2) 課程修了に必要な単位のうち、4単位程度を適宜特例により修得することができます。
- (3) 指導教員が、学位論文の作成が計画どおり十分進展しており、かつ、勤務する企業等に研究に係る優れた施設や設備があり、それを用いた方が成果が上がると認める場合は、勤務する企業等においても研究することができます。

※ 入学時に、指導教員の指導のもとに特例措置も含め、2年間の履修計画を作成します。

2. 教育方法の特例を希望する者の事前手続きについて

- (1) 指導予定教員又は希望する分野の教員と特例措置の実施についてあらかじめ相談し、指導予定教員又は希望する分野の教員の合意を得たうえで出願してください。
なお、出願に際して、募集要項4ページの出願書類等に加えて、「令和7年度豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程社会人特例措置希望書」を提出願います。

国立大学法人 豊橋技術科学大学交通案内

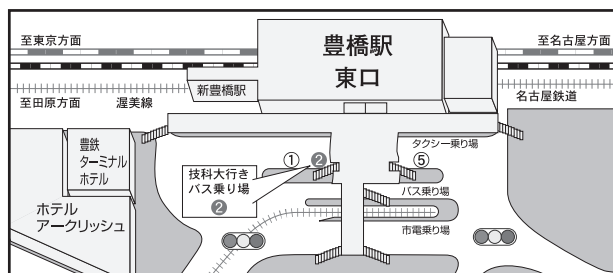
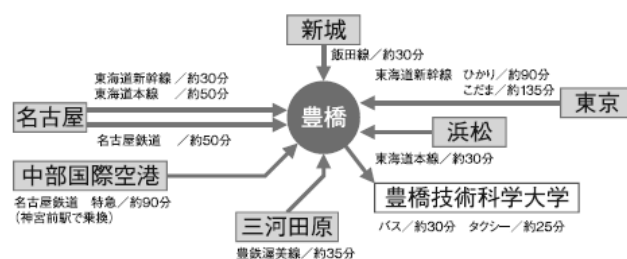


豊橋駅まで

- 東海道新幹線** 名古屋駅から豊橋駅まで約30分
東京駅から豊橋駅まで「ひかり」で約90分
「こだま」で約135分
- 東海道本線** 名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分
浜松駅から豊橋駅まで約30分
- 名古屋鉄道** 名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分
中部国際空港駅から豊橋駅まで
特急で約90分（神宮前駅で乗換）

豊橋駅より

- バス** 豊橋駅東口2番のりばから
豊鉄バス豊橋技科大線に乗車
『技科大前』で下車 所要時間約30分
- タクシー** 豊橋駅前から南へ8.2km 約25分
(豊橋駅～技科大 約3,000円)
- 自家用車にて**
東名高速道路 音羽蒲郡I.C.または豊川I.C.から約1時間



お問い合わせ先

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学 入試課

TEL : 0532-44-6581

FAX : 0532-44-6582

E-mail: nyushi@office.tut.ac.jp

URL: <https://www.tut.ac.jp/>